

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年11月8日
【四半期会計期間】	第15期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
【会社名】	株式会社バンダイナムコホールディングス
【英訳名】	BANDAI NAMCO Holdings Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田口 三昭
【本店の所在の場所】	東京都港区芝五丁目37番8号
【電話番号】	(03)6634-8800(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 経営企画本部長 浅古 有寿
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝五丁目37番8号
【電話番号】	(03)6634-8800(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 経営企画本部長 浅古 有寿
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年8月9日に提出いたしました第15期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため当該四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (1) 財政状態及び経営成績の状況

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

###### (1) 四半期連結貸借対照表

###### 注記事項

（会計方針の変更）

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第14期 第1四半期 連結累計期間	第15期 第1四半期 連結累計期間	第14期
会計期間	自2018年4月1日 至2018年6月30日	自2019年4月1日 至2019年6月30日	自2018年4月1日 至2019年3月31日
売上高 (百万円)	150,899	159,251	732,347
経常利益 (百万円)	19,498	23,829	86,863
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益 (百万円)	14,637	16,924	63,383
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	16,731	13,732	69,952
純資産額 (百万円)	379,676	416,827	429,644
総資産額 (百万円)	513,770	563,146	612,955
1株当たり四半期(当期) 純利益 (円)	66.61	77.00	288.40
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	73.8	73.9	70.0

(省略)

(訂正後)

回次	第14期 第1四半期 連結累計期間	第15期 第1四半期 連結累計期間	第14期
会計期間	自2018年4月1日 至2018年6月30日	自2019年4月1日 至2019年6月30日	自2018年4月1日 至2019年3月31日
売上高 (百万円)	150,899	159,251	732,347
経常利益 (百万円)	19,498	23,829	86,863
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益 (百万円)	14,637	16,924	63,383
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	16,731	13,732	69,952
純資産額 (百万円)	379,676	416,827	429,644
総資産額 (百万円)	513,770	562,840	612,955
1株当たり四半期(当期) 純利益 (円)	66.61	77.00	288.40
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	73.8	73.9	70.0

(省略)

## 第2【事業の状況】

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

##### (訂正前)

###### (省略)

財政状態は次のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ49,808百万円減少し563,146百万円となりました。これは主に配当金の支払い等により現金及び預金が42,502百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ36,992百万円減少し146,319百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が14,128百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ12,816百万円減少し416,827百万円となりました。これは主に配当金の支払い等により利益剰余金が9,623百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.0%から73.9%となりました。

##### (訂正後)

###### (省略)

財政状態は次のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ50,114百万円減少し562,840百万円となりました。これは主に配当金の支払い等により現金及び預金が42,502百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ37,298百万円減少し146,013百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が14,128百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ12,816百万円減少し416,827百万円となりました。これは主に配当金の支払い等により利益剰余金が9,623百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.0%から73.9%となりました。

## 第4【経理の状況】

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	213,851	171,349
受取手形及び売掛金	2 93,083	2 72,525
商品及び製品	19,062	21,849
仕掛品	42,428	47,995
原材料及び貯蔵品	3,580	4,163
その他	26,836	25,763
貸倒引当金	890	867
流動資産合計	397,951	342,779
固定資産		
有形固定資産	87,593	92,623
無形固定資産	11,845	12,121
投資その他の資産		
投資有価証券	74,023	72,791
その他	41,907	43,196
貸倒引当金	366	364
投資その他の資産合計	115,564	115,622
固定資産合計	215,003	220,367
資産合計	612,955	563,146

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2 74,804	2 60,676
引当金	3,505	1,693
その他	85,583	61,650
流動負債合計	163,893	124,020
固定負債		
退職給付に係る負債	10,383	10,576
その他	9,034	11,722
固定負債合計	19,417	22,299
負債合計	183,311	146,319
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	52,308	52,308
利益剰余金	369,315	359,692
自己株式	2,298	2,300
株主資本合計	429,326	419,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,190	19,407
繰延ヘッジ損益	5	373
土地再評価差額金	5,920	5,920
為替換算調整勘定	8,864	11,034
退職給付に係る調整累計額	5,705	5,663
その他の包括利益累計額合計	294	3,584
非支配株主持分	612	711
純資産合計	429,644	416,827
負債純資産合計	612,955	563,146

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	213,851	171,349
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 93,083	<sup>2</sup> 72,525
商品及び製品	19,062	21,849
仕掛品	42,428	47,995
原材料及び貯蔵品	3,580	4,163
その他	26,836	25,763
貸倒引当金	890	867
流動資産合計	397,951	342,779
固定資産		
有形固定資産	87,593	92,317
無形固定資産	11,845	12,121
投資その他の資産		
投資有価証券	74,023	72,791
その他	41,907	43,196
貸倒引当金	366	364
投資その他の資産合計	115,564	115,622
固定資産合計	215,003	220,061
資産合計	612,955	562,840

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2 74,804	2 60,676
引当金	3,505	1,693
その他	85,583	61,650
流動負債合計	163,893	124,020
固定負債		
退職給付に係る負債	10,383	10,576
その他	9,034	11,416
固定負債合計	19,417	21,992
負債合計	183,311	146,013
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	52,308	52,308
利益剰余金	369,315	359,692
自己株式	2,298	2,300
株主資本合計	429,326	419,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,190	19,407
繰延ヘッジ損益	5	373
土地再評価差額金	5,920	5,920
為替換算調整勘定	8,864	11,034
退職給付に係る調整累計額	5,705	5,663
その他の包括利益累計額合計	294	3,584
非支配株主持分	612	711
純資産合計	429,644	416,827
負債純資産合計	612,955	562,840



【注記事項】

(会計方針の変更)

(訂正前)

(省略)

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

IFRS第16号はリースの借手に、原則としてすべてのリースについて原資産を使用する権利である使用权資産とリース料の支払義務であるリース負債をそれぞれ認識すること等を要求しており、適用にあたっては、遡及修正による累積的影響額を適用開始日時点で認識する方法に従っております。

この結果、当期首残高は資産が3,815百万円、負債が3,803百万円、利益剰余金が12百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(訂正後)

(省略)

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

IFRS第16号はリースの借手に、原則としてすべてのリースについて原資産を使用する権利である使用权資産とリース料の支払義務であるリース負債をそれぞれ認識すること等を要求しており、適用にあたっては、遡及修正による累積的影響額を適用開始日時点で認識する方法に従っております。

この結果、当期首残高は資産が3,509百万円、負債が3,497百万円、利益剰余金が12百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。